

「真理を悟れば心はのまれぬ」

神 示

――時は流れを止めない――

これが 世の定めであり 時代の真実

人生の真実「真理」に気付けた人は皆

流れに乗って生きている

人 物の存在も

時代の流れに乗って 生き 生かされているのである

努力が先にあるのではなく

時代の力に 人 物の運命が引き寄せられて

その努力が生き 生かされる

信者に申す

「教え」に気付きを得て

「人生」に悟りを深める人を目指せよ

目指すほど

我が「存在」は 時代の力を受けて生きてくる

人も 環境も 我が「人生」を生き生きさせる力と成る

我が「実体」を知り 修正する努力が

我が「運命」を磨き 時代の力が味方する

「真理」に気付きを得るほど

人は有限の「人生」を生かすことに 心が向かう

人生の意味と価値は

「時代の真実」に悟りを深め

良き因を「心の道」に残すことにある

人間は 精神世界の真実「真理」を知って

生きた「証し」を時代に残す

歴史の姿が ここにある

社会は、激しく変化しています。しかし、どのような環境でも、真理、物事の道理を踏まえて生きれば、もろもろの変化にのまれてしまうことはありません。

時の流れは止まらず、日一日と時代は進んでいます。一人一人の人生も同じです。その中で、良い結果を求めるなら、良い生き方を心掛けましょう。

人も、物も、時の流れに乗り、他者と正しく関わってこそ、それぞれの存在が生きてきます。世に役立てるのです。ですから、自身を生かしてもらえらるるに、正しく関わることです。

日々どのような心で生きるかが、何より重要です。心には、素晴らしい特質があります。自由に、無限に使え、使うほど増強します。心で人生が決まります。

人生には、努力が必要です。しかし、運命に重なる努力だから、成果につながりません。教えに生きれば、数々の出会いも生かされます。惜しみなく相手に関わればこそ、自分の存在が生きるのです。

教えを学び、自らの欠けたところに気

付き、生き方を高めていきましょう。それができるほど、自身の運命が、他者の運命、時代の運命と重なります。

教えを基に実体を修正する努力が、ますます運命の力を引き出していきます。変化にも順応でき、流れに乗って生きられます。

人生は、一時一時が貴重な時間です。人を批判し、否定し、不満を抱えて暮らしては、人生を無駄にしています。教えを身に付け、有限の時を意義深く使えるように心に向けるのです。

人として生まれた以上、与えられた良さを生かし、社会に役立つべきです。そこに生きがいがあり、良い生き方、良い因を心の道に残していきます。

人生の価値は、形で決まるものではありません。精神世界のありようです。心の使い方によって、良いものが残り、生きた証しが次の時代へつながります。

社会は、まだまだ変わります。しかし、神が説かれる教えに沿って生きていけば、何の心配もないのです。

「真理を悟れば心はのまれぬ」

神 示

物事は 全てあるべき基本を軸に

関わり 成り立っている

運命実体で支え合う この世の真理である

なれど 物事の真理を知らずに回る今の世は

真理なき知識を頼り

社会はますます「道」欠き 外し 悩み 迷う

信者に申す

「教え」を家族で学び

「真理」で心重なる我が家を築くべし

この思いが 家族の心を引き上げ

運命が家族それぞれを導き守る

信者に問う

なぜ 社会は 仕合せを味わい 生きる人と

夢持てずに苦しむ人と

分かれてゆくのか

人生の基本真理に悟りを得られれば

必ず人生は生きがい多いものとなる

社会が求める姿には 虚実が入り混じる

「教え」に気付きを深め

人生の真理に悟りを得ること

人は救われてゆく

この世の全ては、あるべき基本を軸に回っています。毎日が楽しく感じられるなら、人生が楽しくなるような生き方をしているものです。つらく感じるなら、つらくなるような生き方をしているのです。会社の経営がうまくいくのも、そのようなやり方をしているからです。健康な人は、健康に暮らせる生き方をしています。物事は全て、あるべき基本どおりに進んでいくものなのです。

運命実体で支え合い、重なり合っているのが、この世の仕組みです。それを理解し、教えを基に自身の実体を高めていくほど、運命が生かされます。

ところが、その事実も知らず、自己中心的な生き方をしている人が多いのが、現代です。そして、道理に沿わない知識ばかりに頼り、利己的に生きるから、自ら道を欠いて、悩み、迷いを招きます。

そのような社会で生きるには、家族で神示に触れ、教えに沿う家庭を築くことが欠かせません。その結果、一人一人の実体が引き上げられ、運命を引き出し、

人生が守られることになるのです。

今の社会は、生きる喜び、仕合せを味わえている人と、夢が持てずに、悩み、苦しんでいる人とに分かれています。人生の基本的な真理に沿って生きれば、必ず生きがいの多い毎日が送れます。

基本的な真理とは、夫婦、親子を土台に、健康、仕事、生活、希望と、仕合せの六つの花びらが整う仕組みです。真理に沿って、未来は開かれていくのです。周りから求められ、活躍している人、良さが生かされている人は、家庭の基盤ができています。それは、財産や学歴などの問題ではなく、家族が支え合っ

て良さを引き出す確かな家庭です。社会の中には、虚実が入り混じっています。うそと誠です。それを見極めるには、繰り返し神示、教えを学び、気付きを深めて自分のものにする事です。

教えが身に付き、的確に判断できる自分になれば、人の言葉に惑わされることもありません。自身のすべきことが見えて、運命どおりに生きていけるのです。